連路たより



3年生最後の実力テスト

1学期は自分の進路決定に影響する試験が毎月のように実施されます。明日から始まる中間考査、さらに5月31日には第6回実力テスト、6月末には期末考査が始まります。

山商では、学校斡旋で就職を希望する人も、指定校推薦や推薦枠で進学を希望する人も、校内選考で推薦されることが必要です。校内選考は総合的な判断で選考しますが、その中でも3年次1学期までの評定平均と実力テストの成績を「2:1」の割合で合わせたデータは、就職希望者の校内選考時の大きな判断材料となります。進学でも同様に、重要な判断材料となります。少しでも成績を伸ばせるように計画的に準備をしましょう。

進路情報は自分から GET!!

◆ 進路資料室を活用しよう

皆さんは希望する、あるいは気になっている進学先や就職先を調べていますか? どこにあるのか、どんな仕事なのか、どんな学部・学科なのか、どんな試験形式で 実施されているのかしっかりと理解できていますか?進路資料室ではそれらのこと について調べることができます。

進路資料室の資料は閲覧自由です。また、資料等を借りたい場合も、進路指導の先生に申し出れば借りることができます。積極的に活用していきましょう。

資料室のファイル等は、毎週、進路委員さんが整理してくれています。閲覧した人は必ず元の場所に戻してみんなが使いやすい資料室にしましょう。

CHECK!!

◆ 意外と知られていない資料たち 愛

進路指導室から資料室前の廊下にかけて、大学・短大・専門学校などの高校生向けの行事案内や資料請求用はがき等々、進路を考えるのに参考になる資料や冊子を並べた本棚があります。この棚にある資料は、自由に持ち帰えることができます。

進路の情報収集などに活用してください。



あなたの第一印象は?

第一印象は、良くも悪くもその人のイメージをつくってしまいます。最初に、相手に悪い印象を与えてしまうとマイナスのイメージが長く残ってしまうこともあります。以前の進路だよりにも書いたように、履歴書に貼るあなたの写真は進路先の方に第一印象を与えるものですから、とても大切なものです。

そして、就職試験や面接などでは、しっかり準備をした状態で臨まなくてはなりません。しかし、付け焼き刃ではすぐにメッキがはがれてしまいます。相手の方が快く感じる表情や態度を日頃から意識して習慣にしておきましょう。

日ごろから第一印象を良くするために

1 清潔感、身だしなみを整える

その場限り清潔にしていれば大丈夫という意識では清潔感は身につきません。 身だしなみを整えることは、相手に対して最低限の礼儀であり、マナーでもあります。 日頃から身だしなみや清潔感は意識していきましょう。

2 あいさつ

ハキハキしたロ調で挨拶ができ、「ありがとうございました」や「申し訳ありません」等の言葉が自然に言えれば印象はとても良くなります。ですが、これも突然言えるようになるものではありません。挨拶も日頃から取り組むことが大切です。

3表情(笑顔)

緊張すると表情がかたくなってしまい、自然な笑顔も出来にくくなるものです。 心にゆとりを持ち、日頃から人と接するときには自然な笑顔や柔らかい表情で 接することを心がけてください。

4 自分を客観的に分析してみよう

普段自分が、友達や先生にどのように見られているのだろう、と意識してみてください。直接自分の印象を聞いてみるのもいいかもしれません。そこで、意外と今まで気づかなかった自分の一面や性格などを見つけることができます。また、鏡を見て、髪形・笑い方・服装など他人からどのように見えるか、自己満足にならないように、相手の立場で自分をチェックしてみましょう。

5月下旬~6月上旬の3年生進路関係日程

5月 29日(月) 第2回実戦小論文模試(放課後 進路教室·視聴覚室)

22日(月) 志望理由・面接講話

5月 31日(水) 実力テスト(2・3年生)